平成29年度　社会資本整備　公共下水道管渠埋設工事(4 工区)

数量計算書

管径　路線番号

φ200 箕輪町 木下 一の宮地区　町道59号線(開削)

206

L＝　59.00 m

平成29年度 社会資本整備 公共下水道管渠埋設工事 4 工区
数 量 総 括 表
内 径 200 ㎜下水道用硬質塩化ビニール管

上段:変更
下段:当初

管路延長	管渠延長	基礎延長	管材料 塩化ビニール管 直管	可撓継手 上流	可撓継手 下流	付帯工 舗装切断工 アスファルト t=20cm迄	舗装版取り壊し工 アスファルト t=10cm迄	As殻処分工 アスファルト t=15cm迄	As殻処分工 アスファルト t=10cm迄	As殻処分工 アスファルト t=15cm迄
m	m	m	本	箇所	個	m	m²	m³	m³	m³
59.00	58.55	58.47	14.64		1	118.0	56.1		2.2	
59.0	58.5	58.4	14.6		1					

本管土工 掘削工 機種 0.28B.H	機種 0.45B.H	機種 0.80B.H	砂基礎工 投入機種 0.28B.H	投入機種 0.45B.H	投入機種 0.80B.H	砂埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.28B.H	投入機種 0.45B.H	投入機種 0.80B.H	発生土埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.28B.H	投入機種 0.45B.H	投入機種 0.80B.H	埋戻工 発生土 0.28B.H	発生土 0.45B.H	発生土 0.80B.H	再生埋戻工 運搬4km 0.28B.H	運搬4km 0.45B.H	運搬4km 0.80B.H	残土処分工 0.28BH積込	0.45BH積込	0.8BH積込
m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³
121.6			21.0						11.1			67.5						34.3		
120			21.0						11			67						34		

建込簡易土留工 シングルレール H=1.5m	H=2.0m	H=2.5m	H=3.0m	H=3.5m	H=4.0m	H=4.5m	H=5.0m	ダブルレール H=5.5m	H=6.0m
m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
		59.00							
		59.0							

付帯工 県道仮復旧 表層工 再生粗粒 t=5cm	路面補修工	上層路盤工 M25－0 t=15cm	下層路盤工 CR40－0 t=30cm	路盤工 RC40－0 t=10cm	路盤工 RC40－0 t=10cm	町道アスファルト舗装 表層工 As20F t=4cm	路面補修工 M25－0 t=10cm	上層路盤工 M25－0 t=10cm	下層路盤工 RC40－0 t=25cm	砂利道 M25－0 t=5cm	舗装切断工 アスファルト t=20cm迄	舗装取壊工 AS舗装 t=10cm迄	AS舗装 t=15cm迄	As殻処分工 AS舗装 t=10cm迄	AS舗装 t=15cm迄
m²	m²	m²	m²	m³	m³	m²	m²	m²	m²	m²	m	m²	m²	m³	m³
								56.1	56.1						

加重平均深										
		2.21								2.21

1号組立マンホール材料 人孔鉄蓋 T－14	T－25	調整モルタル工 20㎜	調整リング 40㎜	5cm	10cm	斜壁 15cm	30cm	45cm	60cm	直壁ブロック 30cm	60cm	90cm	120cm	150cm	180cm	210cm	240cm	躯体ブロック 60cm	90cm	120cm	150cm	180cm	210cm	240cm	底版
組	組	箇所	箇所	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個

削孔費 本管部 VU 150mm	VU 200mm	取付管部 VU 150mm	ブロック据付工 1.2＜H≦3.0	3.0m＜H	平均	底部工 標準	基礎のみ	インバートのみ	副管工(外副管) 平均延長	設置数	取付管用片受け直管 150mm	可撓継手支管 200×150	カラー管 150mm	曲管 150mm	砕石基礎工 箇所当り
箇所	箇所	箇所	箇所	箇所	m	箇所	箇所	箇所	m	箇所	m	本	本	本	m²
	1														

小口径マンホール 立管長 200mm	防護蓋 T-14	防護蓋 T-25	その他部材等
(m)	(箇所)	(組)	(組)	小口径マンホール数量表による

汚水桝設置及び取付管工 汚水桝設置箇所	鉄蓋	塩ビ蓋	取付管平均長さ φ150	取付管平均長さ φ200	掘削工 機種 0.28B.H	砂基礎工 投入機種 0.28B.H	砂埋戻工 投入機種 0.28B.H	埋戻工管頂10～30 再生砕石 0.28B.H	埋戻工 発生土 0.28B.H	埋戻工 再生砕石 0.28B.H	埋戻工 発生土 0.28B.H	残土処分工 0.20BH積込	舗装切断工 アスファルト t=20cm迄	舗装取壊工 AS舗装 t=10cm迄	As殻処分工 AS舗装 t=10cm迄	路面補修工 RC40－0 t=10cm	表層工 As20F t=4cm	上層路盤工 M25－0 t=10cm	下層路盤工 RC40－0 t=25cm	砂利道 M25－0 t=5cm	表層工	上層路盤工	取付管土留工 簡易土留 H=2.00
箇所	個	個	m	m	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m³	m	m²	m³	m²	m²	m²	m²	m²	m²	m²	m

付帯工集計(本管部＋取付管部＋影響部) 舗装切断工 アスファルト t=20cm迄	t=15cm迄	舗装版取り壊し工 AS舗装 t=10cm迄	AS舗装 t=15cm迄	As殻処分工 AS舗装 t=10cm迄	AS舗装 t=15cm迄	投棄料等 アスファルト塊処分費	表層工 再生粗粒 t=5cm					表層工 As20F t=4cm		上層路盤工 M25－0 t=10cm	下層路盤工 RC40－0 t=25cm	砂利道 M25－0 t=5cm	埋設表示シート 巾40cm	巾15cm	埋設表示テープ 巾3cm
m	m	m²	m²	m³	m³	t	m²					m²		m²	m²	m²	m	m	m
118.0		56.1		2.2		5.1								56.1	56.1				
118		56		2		5								56	56				

付帯工(掘削部外路盤・アスカーブ・ライン) 掘削工	残土処分工	路盤工 M25－0 t=10cm	アスカーブ敷均工	As殻処分工	投棄料等 アスファルト塊処分費	ライン工 W=15cm	W=30cm	W=45cm	VS側溝 W300×300 H445
m³	m³	m²	m	m³	t	m	m	m	箇所

（土工数量調書）　平成29年度 社会資本整備 公共下水道管渠埋設工事 4 工区

内径 200 mm下水道用硬質塩化ビニール管

路線番号	人孔番号 上流	人孔番号 下流	路線延長	人孔外径の減長	基礎延長	掘削溝幅	掘削深 上流	掘削深 下流	掘削深 平均	付帯工 As舗装切断工 t<20 cm	付帯工 As舗装切断工 t=30 cm	付帯工 舗装版取壊し工 アスファルト t=10 cm 迄	付帯工 舗装版取壊し工 アスファルト t=15 cm 迄	付帯工 As 殻処分工 アスファルト t=10 cm 迄	付帯工 As 殻処分工 アスファルト t=15 cm 迄	土工 掘削工 機種 0.28B.H	土工 掘削工 機種 0.45B.H	土工 掘削工 機種 0.80B.H	土工 砂基礎工 投入機種 0.28B.H	土工 砂基礎工 投入機種 0.45B.H	土工 砂基礎工 投入機種 0.80B.H	土工 砂埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.28B.H	土工 砂埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.45B.H	土工 砂埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.80B.H	土工 発生土埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.28B.H	土工 発生土埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.45B.H	土工 発生土埋戻工(管上10cm～30cm) 投入機種 0.80B.H	土工 埋戻工 発生土 0.28B.H	土工 埋戻工 発生土 0.45B.H	土工 埋戻工 発生土 0.80B.H	土工 再生砕石埋戻工 運搬4km 0.28B.H	土工 再生砕石埋戻工 運搬4km 0.45B.H	土工 再生砕石埋戻工 運搬4km 0.80B.H	土工 残土処分工 積込機種 0.28B.H	土工 残土処分工 積込機種 0.45B.H	土工 残土処分工 積込機種 0.80B.H	備考
No.	No.	No.	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m2	m2	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	
206	+59.0(管止め)	207-1	59.00	0.53	58.47	0.95	2.15	2.26	2.21	118.0		56.1		2.2		121.6			21.0						11.1			67.5						34.3			町　道
合計	変更																																				
	当初		59.00	0.53	58.47					118.0		56.1		2.2		121.6			21.0						11.1			67.5						34.3			

（管渠数量調書）　　平成29年度 社会資本整備 公共下水道管渠埋設工事 4 工区

内径　200　mm下水道用硬質塩化ビニール管

路線番号	人孔番号 上流	人孔番号 下流	管渠本数 路線延長	管渠本数 人孔内の減長	管渠本数 管渠延長	管渠本数 塩化ビニール管	管渠本数 可撓継手 上流	管渠本数 可撓継手 下流	建込み簡易土留工 シングルレール H=1.5m 延長	H=1.5m H×L	H=2.0m 延長	H=2.0m H×L	H=2.5m 延長	H=2.5m H×L	H=3.0m 延長	H=3.0m H×L	H=3.5m 延長	H=3.5m H×L	H=4.0m 延長	H=4.0m H×L	H=4.5m 延長	H=4.5m H×L	H=5.0m 延長	H=5.0m H×L	ダブルレール H=5.5m 延長	H=5.5m H×L	H=6.0m 延長	H=6.0m H×L	備考（平均）
No.	No.	No.	m	m	m	本	箇所	箇所	m	m²	m	m²	m	m²	m	m²	m	m²	m	m²	m	m²	m	m²	m	m²	m	m²	
206	+59.0(管止め)	207-1	59.00	0.45	58.55	14.64		1					59.00	130.39															(2.21)
合計	変更																												
	当初		59.00	0.45	58.55	14.64		1					59.00	2.21 130.39															

（舗装数量調書）　　平成29年度 社会資本整備 公共下水道管渠埋設工事４工区

路線番号	人孔番号 上流	人孔番号 下流	路線延長	掘削溝幅	影響幅	路面復旧影響幅	町道インターロッキング舗装 表層工 インターロッキングブロック t=8cm	町道インターロッキング舗装 表層工 砂 t=2cm	町道インターロッキング舗装 上層路盤工 CR40－0 t=10cm	町道インターロッキング舗装 下層路盤工 CR40－0 t=30cm	町道インターロッキング舗装 路盤工 0.45B.H RC40－0 t=10cm	町道インターロッキング舗装 路盤工 0.80B.H RC40－0 t=10cm	町道部 表層工 再生密粒 As20F t=4cm	町道部 路面補修工 M25－0 t=10cm	町道部 上層路盤工 M25－0 t=10cm	町道部 上層路盤工 掘削部外 M25－0 t=15cm	町道部 下層路盤工 RC40－0 t=25cm	町道部 砂利道 M25－0 t=5cm	県道仮復旧 表層工 再生粗粒 As20 t=5cm	県道仮復旧 上層路盤工 M25－0 t=15cm	県道仮復旧 下層路盤工 RC40－0 t=0cm	県道仮復旧 路盤工 0.45B.H RC40－0 t=10cm	県道仮復旧 路盤工 0.80B.H RC40－0 t=10cm	表層工 再生粗粒 As20 t=5cm	上層路盤工 M25－0 t=15cm	下層路盤工 RC40－0 t=0cm	路盤工 0.80B.H RC40－0 t=10cm	撤去復旧工 インターロッキング t=8cm	舗装切断工 アスファルト t＜20cm	AS舗装版取壊し工 AS舗装 t=10 cm 迄	AS舗装版取壊し工 AS舗装 t=15 cm 迄	As殻処分工 AS舗装 t=10 cm 迄	As殻処分工 AS舗装 t=15 cm 迄	備考
No.	No.	No.	m	m	m	m	㎡	㎡	㎡	㎡	m3	m3	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	㎡	m3	m3	㎡	㎡	㎡	m3	㎡	m	㎡	㎡	m3	m3	
206	+59.0(管止め)	207-1	59.00	0.95											56.1		56.1																	町道
合計	変更																																	
	当初		59.00												56.1		56.1																	

建て込み簡易土留め工

（ L= 2.50 m ）　　（ 軽量型 ）

1） 設 計 条 件

1．管　径　200 mm　2．管　種　塩ビ管　3．施工延長　59.00 m

4．掘削方法　BH-0.28　5．掘削幅　0.95 m　6．掘削深　2.21 m

7．土　質　（粘性土・レキ混じり土）　8．締切延長　30.00 m

9．トラッククレーン規格　4.9 t 吊り

日数算出根拠　30.00m当り

2）施工時間

1．掘削時間の算定（D1）=（ L×W×H ）÷ Q

（D1）=（ 2.21 ― 1.00）m × 0.95 m × 30.00 m ÷ 67.00 m3/日 =　0.51 日 ①

2．建込み簡易土留建込み時間の算定（D2）

（D2）=（ 0.20 ÷ 10.00 m ）× 30.00 m =　0.6 日 ②

掘削工合計日数　①＋②　1.11 日

3． 基 礎 工（D3）

基礎土量 =（ 0.95 m × 0.416 m ― 0.037 ㎡）× 30.00 m =　10.75 m^3

（D3）= 10.75 m3 / 36.0 m3/日 =　0.3 日 ③

4．管布設工（D4）（ 管　種：塩ビ管 ）

（D4）= 30.00 × 0.022 人/ m/日　=　0.66 日 ④

5．引抜き埋戻し工（D5）（ 機 械 転 圧 部 分 ）

埋戻し土量= 30.00 m ×（2.21 m ― 1.416 m）× 0.95 m =　22.63 m^3

（D5）= 22.63 m3 ÷ 33.00 m3/日　=　0.69 日 ⑤

工　程　表

工種 ＼ 日数	5　10	日数
掘削及び建込み工	1.11	1.11
基　礎　工	0.96 1.26	0.30
管 布 設 工	1.11 1.77	0.66
引抜き及び埋戻し工	1.11 1.80	0.69
水 替 え 工		0.96

損 料 日 数 計 = 59.00 m÷ 30.00 m× 2.05日= 4.03日×1.3= 5.24
≒ 5 日

水 替 日 数 計 = 59.00 m÷ 30.00 m× 日= 日

全 体 日 数 = 59.00 m÷ 30.00 m× 日

（人孔数量調書）　平成29年度 社会資本整備 公共下水道管渠埋設工事 4 工区

1号組立マンホール数量表　本管内径　200 mm下水道用硬質塩化ビニール管

路線番号	人孔番号	人孔深さ	組立高さ	マンホール 現況地盤高	マンホール 流入管底高さ	マンホール 流出管底高さ	マンホール 落差	副管 副管径	副管 直管長	マンホール材料 底版	躯体ブロック 60cm	90cm	120cm	150cm	180cm	210cm	240cm	直壁ブロック 30cm	60cm	90cm	120cm	150cm	180cm	210cm	240cm	斜壁 30cm	45cm	60cm	調整リング 5cm	10cm	15cm	調整モルタル工 20mm	40mm	蓋 11cm T-14	蓋 11cm T-25	削孔 100mm	150mm	200mm	備考
No.	No.	m	m	m	m	m	m	mm	m	個	個							個								個			個			箇所		枚		箇所			
207	207-1	2.21	2.27	770.95	768.794	768.742	0.052																															1	既設
小計	変更																																						
	当初																																					1	
合計	変更																																						
	当初																																					1	